

# 所得税の達人fromクラウド発展会計

## 運用ガイド

この度は、「所得税の達人fromクラウド発展会計」をご利用いただき誠にありがとうございます。  
とございます。

「所得税の達人fromクラウド発展会計」は、日本ビズアップ株式会社の「クラウド発展会計」の会計データを「所得税の達人」に取り込むためのプログラムです。  
このマニュアルでは、「所得税の達人fromクラウド発展会計」のインストール手順  
や操作手順について説明しています。



## 目次

<b>1.対応製品</b>	<b>3</b>
<b>2.動作環境</b>	<b>4</b>
<b>3.インストール方法</b>	<b>5</b>
1.「達人Cube」からアップデートする場合	5
2.「達人」公式サイトからファイルをダウンロードする場合	9
<b>4.運用方法</b>	<b>11</b>
1.「クラウド発展会計」と「所得税の達人」を同一コンピュータで操作する場合	11
2.「クラウド発展会計」と「所得税の達人」を別のコンピュータで操作する場合	12
<b>5.操作方法</b>	<b>13</b>
1.「クラウド発展会計」と「所得税の達人」を同一コンピュータで操作する場合	13
2.「クラウド発展会計」と「所得税の達人」を別のコンピュータで操作する場合	19
<b>6.連動対象項目</b>	<b>27</b>
「クラウド発展会計」から連動するデータ（連動元）	27
「所得税の達人」に連動するデータ（連動先）	28
青色申告決算書（一般用）営業所得／その他所得	29
青色申告決算書（不動産所得用）	31
青色申告決算書（農業所得用）	33
<b>7.アンインストール方法</b>	<b>35</b>
<b>8.著作権・免責等に関する注意事項</b>	<b>36</b>

## 1.対応製品

「所得税の達人fromクラウド発展会計」に対応するNTTデータの対応製品及び日本ビズアップ株式会社の対応製品は以下のとおりです。

会社名	対応製品
株式会社NTTデータ	所得税の達人（令和06年分版） Professional Edition 以降
	所得税の達人（令和06年分版） Standard Edition 以降
日本ビズアップ株式会社	クラウド発展会計



### 注意

本書は、出版時点での最新プログラムの対応製品で記載しています。

## 2.動作環境

「所得税の達人fromクラウド発展会計」に必要な動作環境は「1.対応製品」(P.3)に記載の日本ビズアップ株式会社の「対応製品」と同様です。



### 注意

「所得税の達人fromクラウド発展会計」のプログラムの起動には、「1.対応製品」(P.3)に記載の日本ビズアップ株式会社の「対応製品」に利用登録している必要があります。

## 3.インストール方法

「所得税の達人fromクラウド発展会計」をインストールする手順は、「達人Cube」からアップデートする方法と「達人」公式サイトからファイルをダウンロードする方法の2パターンあります。

### 1.「達人Cube」からアップデートする場合

#### 1. 「達人Cube」にログインし、[アップデート]をクリックします。



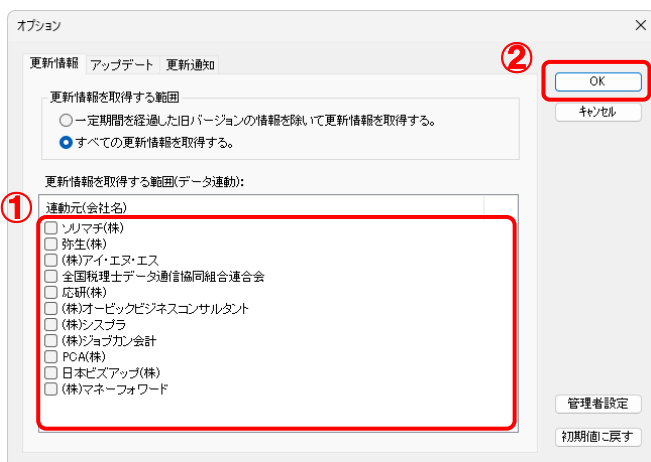
[アップデート] 画面が表示されます。

## 2. ユーティリティ[オプション]をクリックします。



[オプション] 画面が表示されます。

## 3. [更新情報]タブー[更新情報を取得する範囲(データ連動)]において該当の[連動元(会社名)]をクリックしてチェックを付け(①)、[OK]ボタンをクリックします(②)。



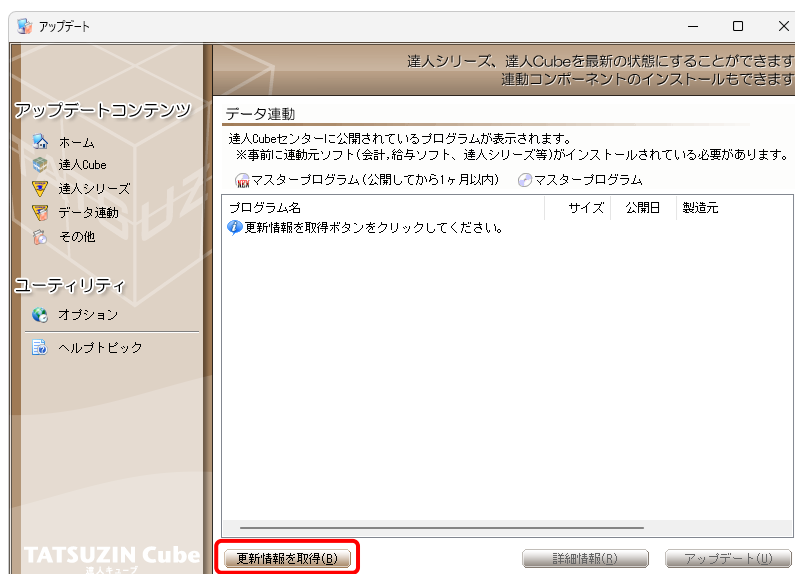
[アップデート] 画面に戻ります。

## 4. アップデートコンテンツ[データ連動]をクリックします。



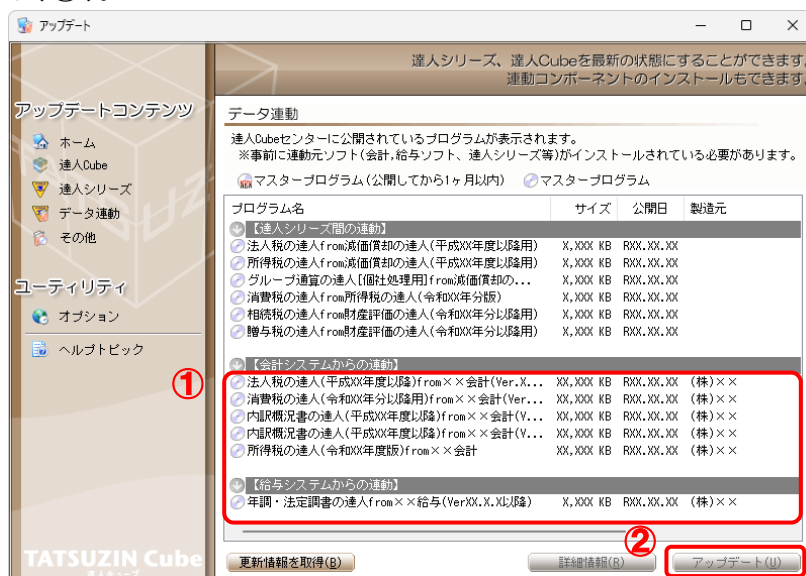
[データ連動] 画面が表示されます。

## 5. [更新情報を取得]ボタンをクリックします。



連動コンポーネントが表示されます。

## 6. 該当の連動コンポーネントをクリックして選択し(①)、[アップデート]ボタンをクリックします(②)。



[ユーザーアカウント制御] 画面が表示されます。

## 7. [はい]ボタンをクリックします。

[インストール準備完了] 画面が表示されます。

## 8. [インストール]ボタンをクリックします。

[セットアップウィザードへようこそ] 画面が表示されます。

## 9. [次へ]ボタンをクリックします。

[インストールフォルダーの選択] 画面が表示されます。

## 10. インストール先のフォルダーを確認し、[次へ]ボタンをクリックします。

[インストールの確認] 画面が表示されます。

## 11. [次へ]ボタンをクリックします。

インストールが開始されます。

## 12. 完了画面が表示されたら、[閉じる]ボタンをクリックします。

[完了] 画面が表示されます。

## 13. [完了]ボタンをクリックします。

以上で、「所得税の達人fromクラウド発展会計」のインストールは完了です。

## 2.「達人」オフィシャルサイトからファイルをダウンロードする場合

### 1. 「達人」オフィシャルサイトの連動コンポーネントダウンロードページ

([https://www.tatsuzin.info/rendousoft/rendou\\_download.html](https://www.tatsuzin.info/rendousoft/rendou_download.html))を開きます。



### 2. 該当の「達人シリーズ」のソフト名をクリックします。

該当の会計・給与ソフトメーカー一覧画面が表示されます。

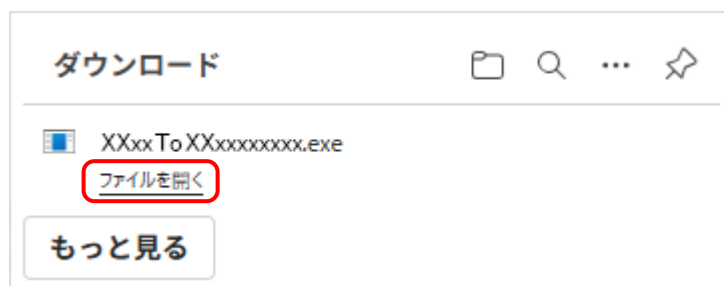
### 3. 該当の会計・給与ソフトメーカーの[ダウンロード]をクリックします。

該当の会計・給与ソフトメーカーの最新の連動コンポーネント一覧画面が表示されます。

### 4. 該当の連動コンポーネントの[連動コンポーネントをダウンロードする]ボタンをクリックします。

画面の右上に [ダウンロード] 画面が表示されます。

## 5. [ファイルを開く]をクリックします。



[ユーザーアカウント制御] 画面が表示されます。

## 6. [はい]ボタンをクリックします。

[インストール準備完了] 画面が表示されます。

## 7. [インストール]ボタンをクリックします。

[セットアップウィザードへようこそ] 画面が表示されます。

## 8. [次へ]ボタンをクリックします。

[インストールフォルダーの選択] 画面が表示されます。

## 9. インストール先のフォルダーを確認し、[次へ]ボタンをクリックします。

[インストールの確認] 画面が表示されます。

## 10. [次へ]ボタンをクリックします。

インストールが開始されます。

## 11. 完了画面が表示されたら、[閉じる]ボタンをクリックします。

[完了] 画面が表示されます。

## 12. [完了]ボタンをクリックします。

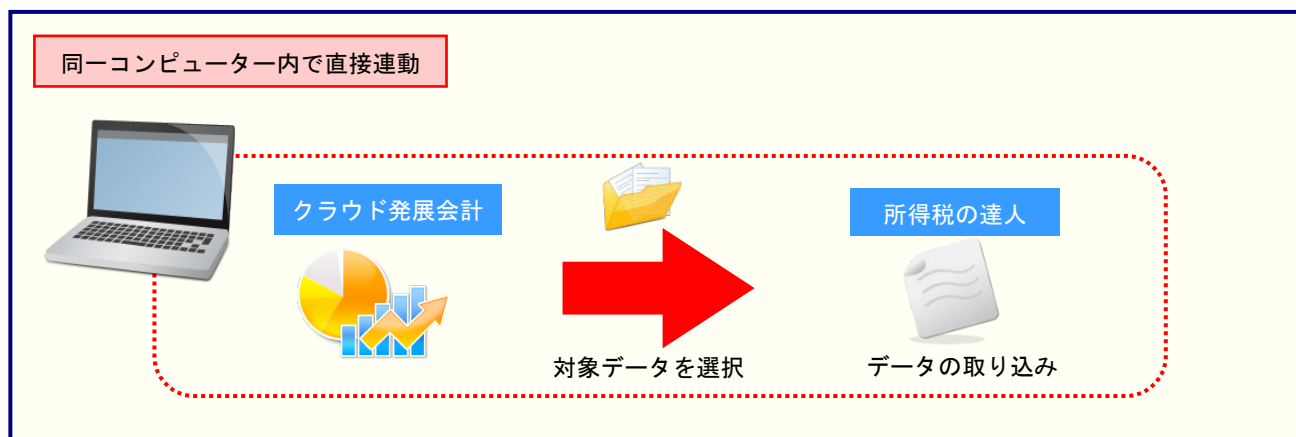
以上で、「所得税の達人fromクラウド発展会計」のインストールは完了です。

## 4.運用方法

データ取り込みの操作方法は、「クラウド発展会計」と「所得税の達人」を同一コンピューターで操作するかどうかで異なります。

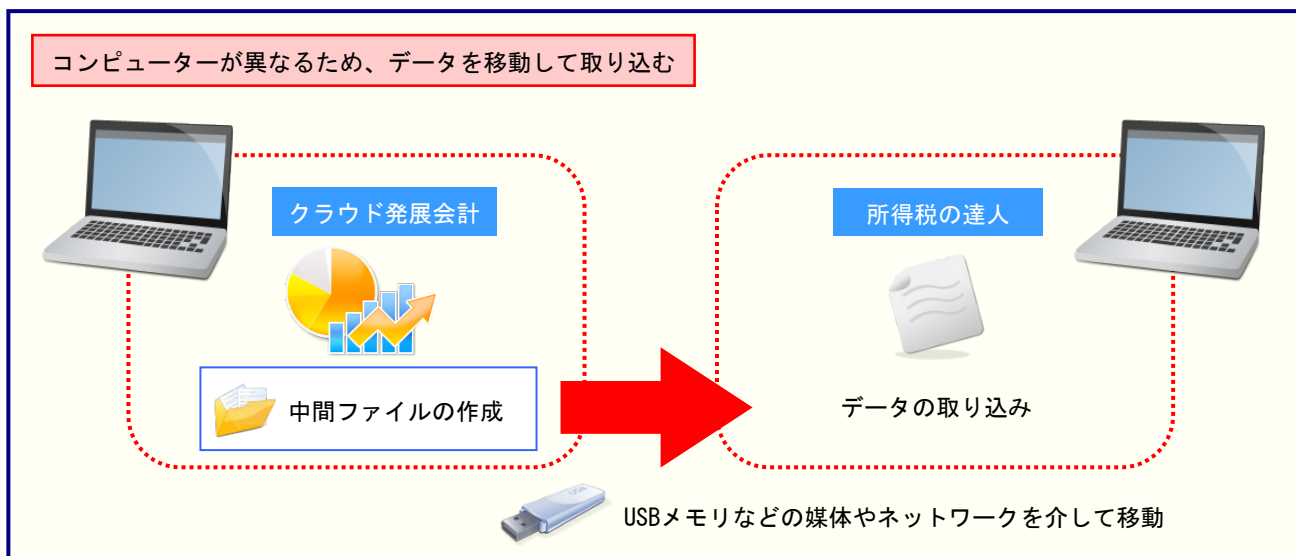
### 1.「クラウド発展会計」と「所得税の達人」を同一コンピューターで操作する場合

「クラウド発展会計」で作成したデータを「所得税の達人」に取り込みます。



## 2.「クラウド発展会計」と「所得税の達人」を別のコンピューターで操作する場合

「クラウド発展会計」で中間ファイルをダウンロードし、「所得税の達人」をインストールしているコンピューターで取り込みます。

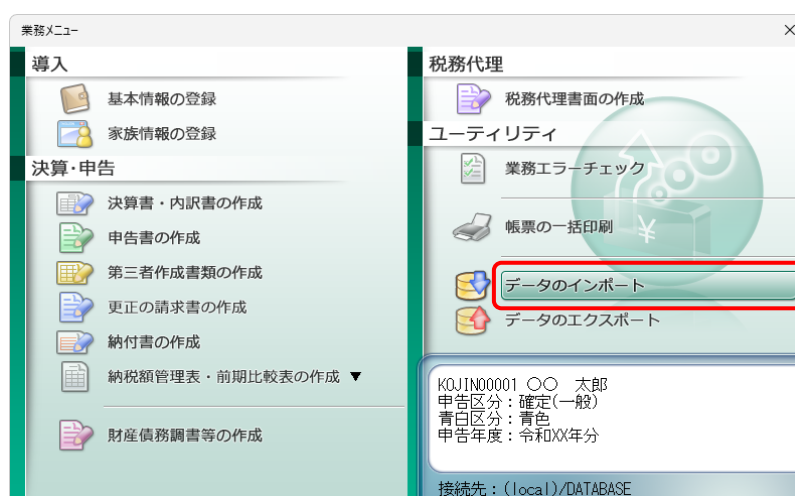


## 5.操作方法

「所得税の達人fromクラウド発展会計」を使って、以下の手順で連動します。事前に「6.連動対象項目」(P.27)を必ずお読みください。操作手順は、「クラウド発展会計」と「所得税の達人」を同一コンピューターで操作するかどうかで異なります。

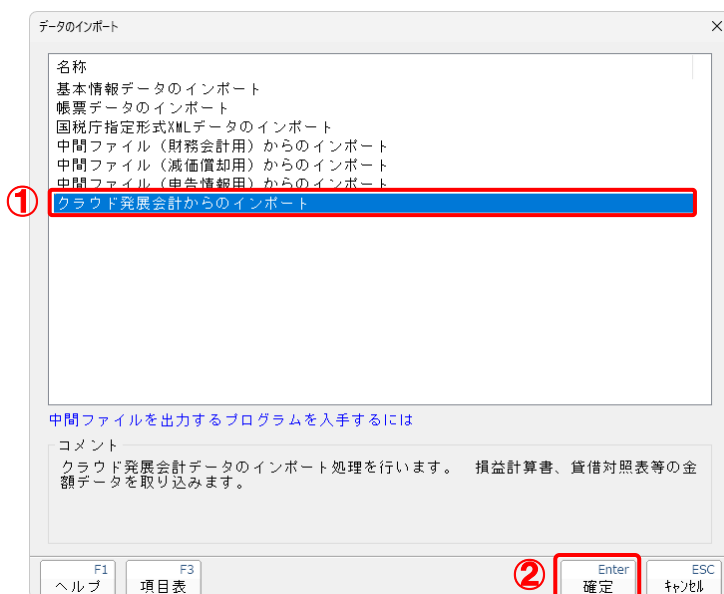
### 1.「クラウド発展会計」と「所得税の達人」を同一コンピューターで操作する場合

1. 「所得税の達人」を起動してデータを取り込む事業者データを選択し、業務メニュー[データのインポート]をクリックします。



[データのインポート] 画面が表示されます。

## 2. [クラウド発展会計からのインポート]をクリックして選択し(①)、[確定]ボタンをクリックします(②)。



[ログイン] 画面が表示されます。

### 3. [企業ID／会計事務所ID][ユーザID]及び[パスワード]を入力し(①)、[ログイン]ボタンをクリックします(②)。

所得税の達人 from 発展会計

ログイン

企業ID/会計事務所ID (8桁)

XXX00000

ユーザID (11桁)

XXX00000001

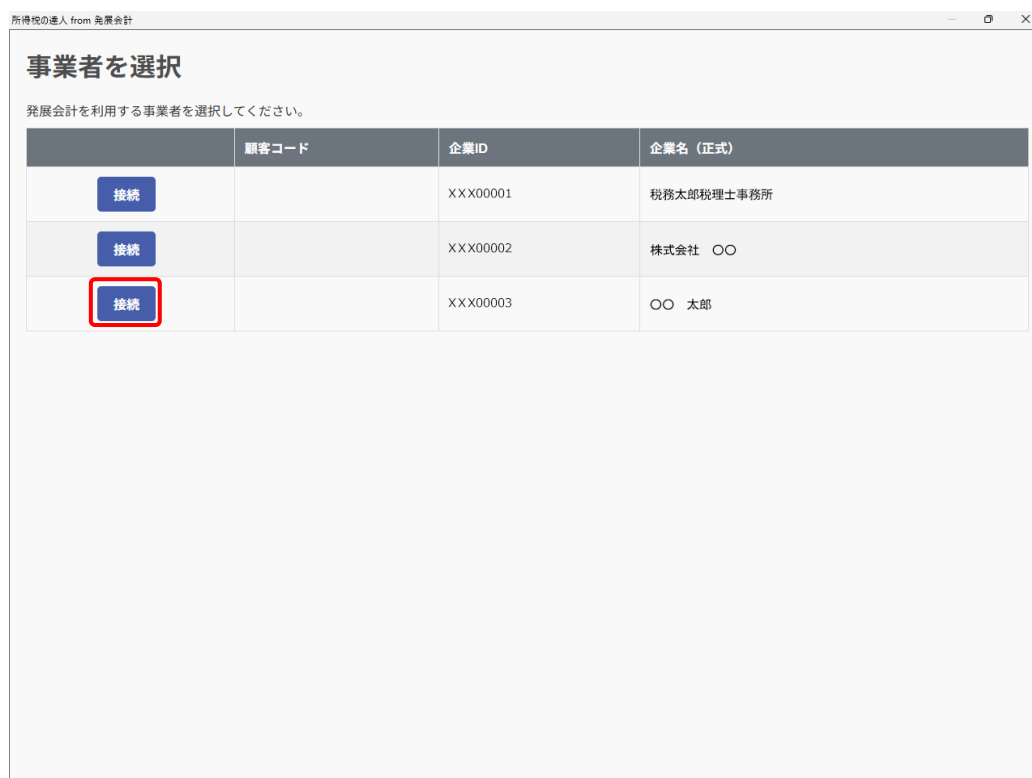
パスワード

\*\*\*\*\*

キャンセル ログイン

[事業者を選択] 画面が表示されます。

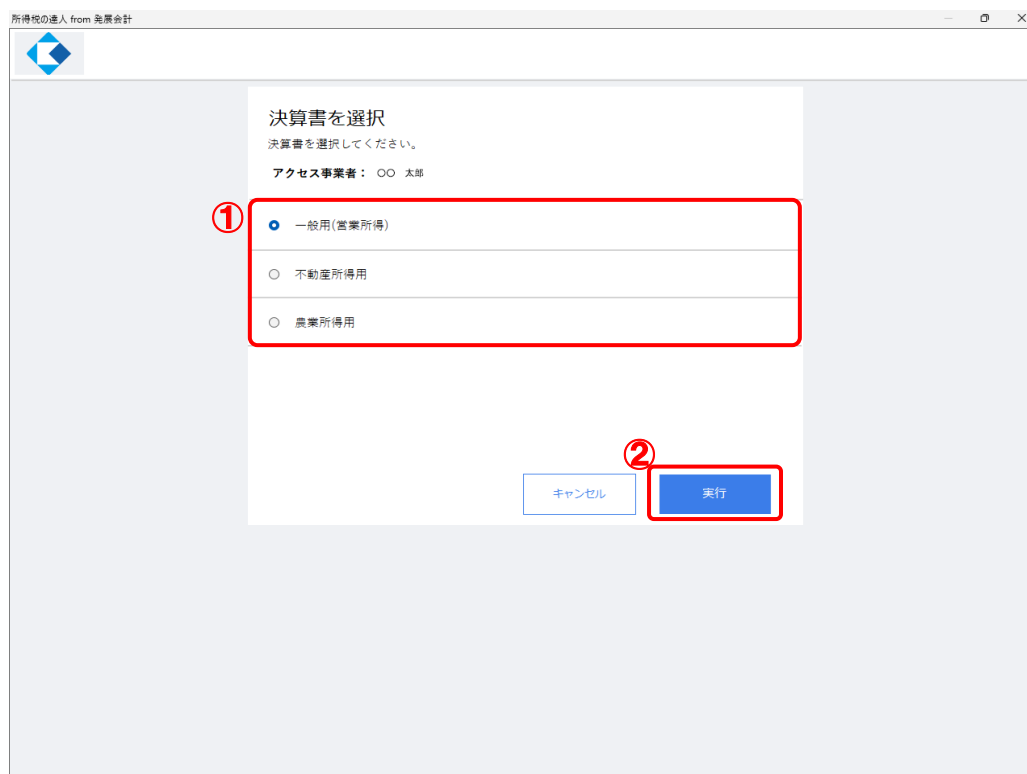
## 4. 「所得税の達人」に取り込む事業者の[接続]ボタンをクリックします。



[決算書を選択] 画面が表示されます。

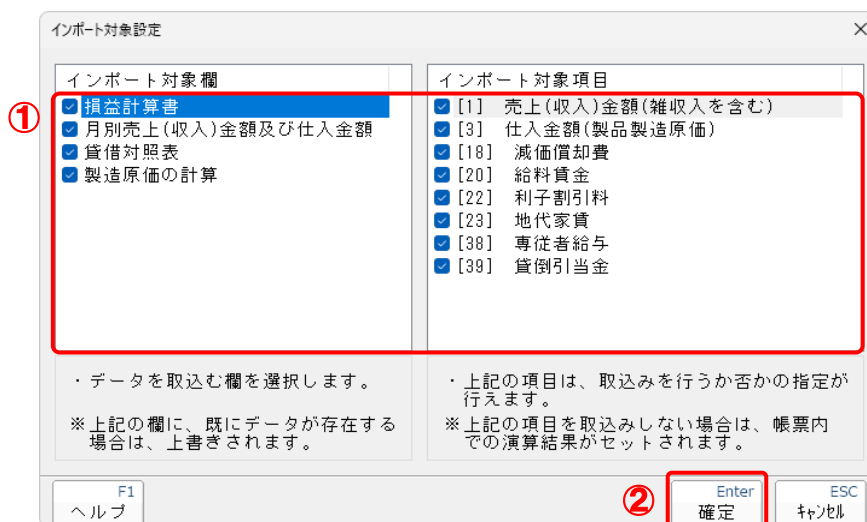
※ 初回のみ、[アプリの連携を許可しますか?] 画面が表示されるので、[許可] ボタンをクリックします。

## 5. 決算書を選択して(①)、[実行]ボタンをクリックします(②)。



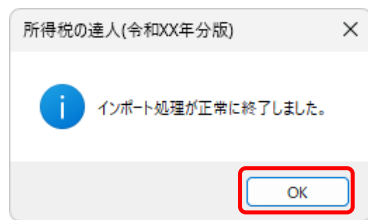
[インポート対象設定] 画面が表示されます。

## 6. [インポート対象欄]及び[インポート対象項目]を設定し(①)、[確定]ボタンをクリックします(②)。



終了画面が表示されます。

## 7. [OK]ボタンをクリックします。



[業務メニュー] 画面に戻ります。データの作成が終了すると同時に、「所得税の達人」にデータが取り込まれます。

以上で、データの取り込みは完了です。

## 2.「クラウド発展会計」と「所得税の達人」を別のコンピューターで操作する場合

1. デスクトップに表示されている「発展会計3」のショートカットをダブルクリックします。



発展会計3

[ログイン] 画面が表示されます。

2. [企業ID／会計事務所ID][ユーザID]及び[パスワード]を入力し(①)、[OK]ボタンをクリックします(②)。

[ログイン成功] 画面が表示されます。

3. [閉じる]ボタンをクリックします。

[企業管理] 画面が表示されます。

## 4. 取り込みするデータの[開始]ボタンをクリックします。

The screenshot shows the main interface of the software. At the top, there is a header with the company name '企業管理 税務太郎税理士事務所' and a user ID 'XXX0000001' with the name '担当者A 様'. Below the header is a grid of menu items. The '開始' (Start) button in the table below is highlighted with a red box.

接続	顧客コード	企業ID	企業名 (正式)	決算日	拠点コード	拠点名	一次ロック	二次ロック
開始		XXX00001	税務太郎税理士事務所	XXXX/XX/XX				
開始		XXX00002	株式会社 OO	XXXX/XX/XX				
開始		XXX00003	OO 太郎	XXXX/XX/XX				

確認画面が表示されます。

## 5. [OK]ボタンをクリックします。

The screenshot shows a confirmation dialog box titled '企業に接続しますか? [156]'. The dialog contains the text 'XXX00003 OO 太郎' and three buttons: 'OK', 'キャンセル', and 'ヘルプ'. The 'OK' button is highlighted with a red box.

[メニュー] 画面が表示されます。

## 6. [F5／税務連携]をクリックします。



[税務連携] 画面が表示されます。

## 7. [所得税の達人データ出力]をクリックします。



[印刷条件] 画面が表示されます。

## 8. 決算書を選択し(①)、[F8/ファイル出力]をクリックします(②)。



[保存] 画面が表示されます。

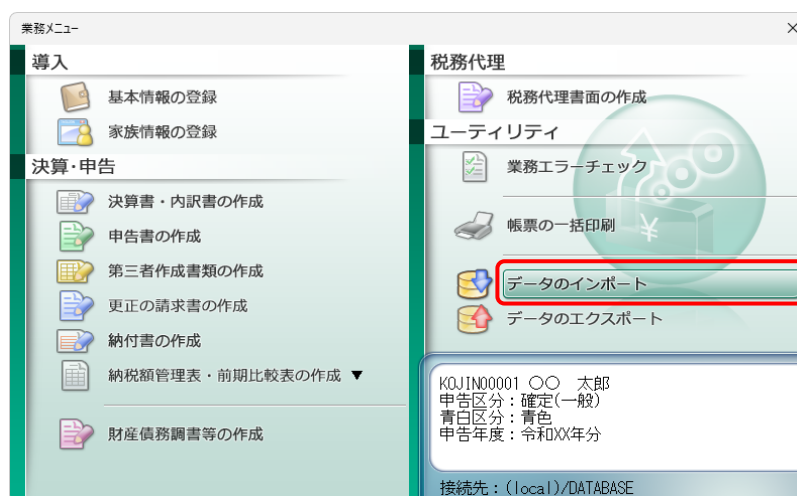
## 9. [保存する場所](①)と[ファイル名]を指定し(②)、[保存]ボタンをクリックします(③)。



[印刷条件] 画面に戻ります。

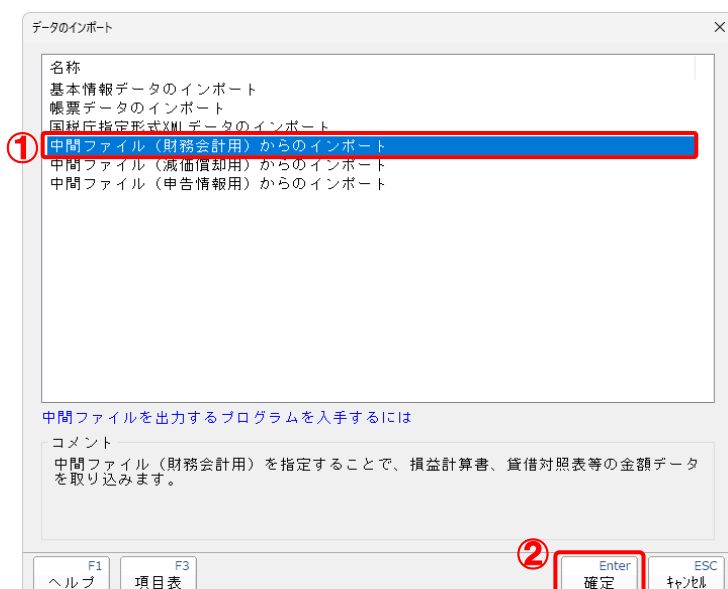
## 10. 作成された中間ファイルを、USBメモリなどの媒体やネットワークを介して「所得税の達人」をインストールしているコンピューターに移動します。

## 11. 「所得税の達人」を起動してデータを取り込む事業者を選択し、業務メニュー[データのインポート]をクリックします。



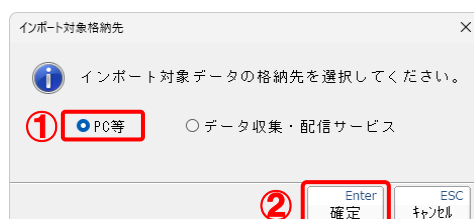
[データのインポート] 画面が表示されます。

## 12. [中間ファイル(財務会計用)からのインポート]をクリックして選択し(①)、[確定]ボタンをクリックします(②)。

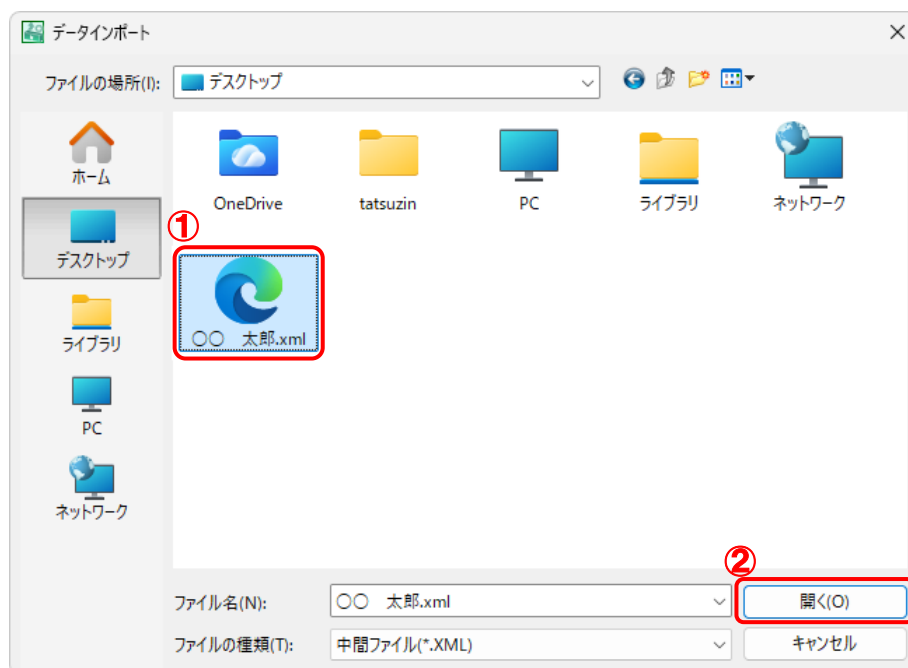


[データインポート] 画面が表示されます。

※ [インポート対象格納先] 画面は、達人Cube「データ収集・配信」ご契約の方のみ表示されます。[PC等] を選択し(①)、[確定] ボタンをクリックします(②)。

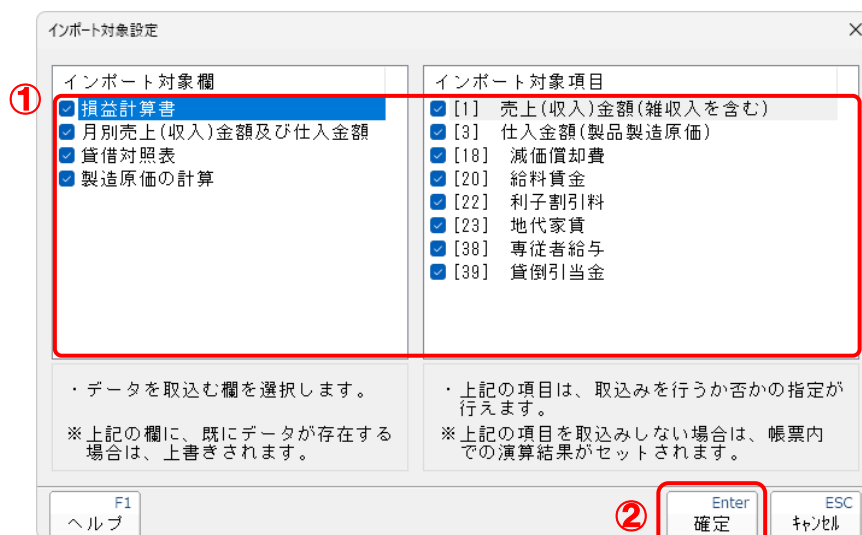


## 13. 作成した中間ファイルをクリックして選択し(①)、[開く]ボタンをクリックします(②)。



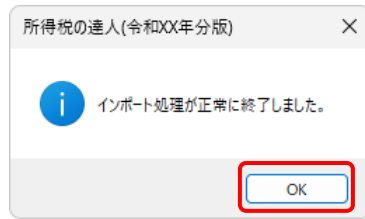
[インポート対象設定] 画面が表示されます。

## 14. [インポート対象欄]と[インポート対象項目]を設定し(①)、[確定]ボタンをクリックします(②)。



終了画面が表示されます。

## 15. [OK]ボタンをクリックします。



[業務メニュー] 画面に戻ります。

以上で、データの取り込みは完了です。

## 6.連動対象項目

「所得税の達人fromクラウド発展会計」では、「クラウド発展会計」の決算書のデータを取り込みます。

### 「クラウド発展会計」から連動するデータ(連動元)

「クラウド発展会計」からはメニュー [F3/決算処理] - [決算書印刷] の決算書のデータが連動します。

The screenshot shows the software's main menu with 'F3 決算処理' (Financial Statement Processing) selected. A red box highlights '決算書印刷' (Print Financial Statement) under the 'F3-2 決算書印刷' (Print Financial Statement) sub-menu. A red arrow points from this menu item to a preview window of a balance sheet (貸借対照表).

The preview window displays the following balance sheet data (Unit: 円):

資産の部		負債の部	
目	金額	目	金額
<b>【純資産】</b>	<b>2,901,646</b>	<b>【流動負債】</b>	<b>2,259,364</b>
現金 対上 引当金	1,624,230	支払 手 形	125,000
受 取 手 形	△1,980,828	買 掛 金	992,000
売 掛 金	815,000	短期 借 入 金	31,000
有 価 証 券	303,828	未 払 金	5,734,778
繰 上 取 引 金	26,000	預 け 金	△4,963,279
信 託 預 金	25,264	配 当 金 受 取 権	703,362
繰 延 税 金 負 債	1,000	他 社 債 権 負 債	483,000
他 社 債 権 負 債	1,287,022	<b>【固定負債】</b>	<b>1,855,000</b>
<b>【総資産】</b>	<b>25,064,769</b>	長 期 借 入 金	1,000
<b>【有形固定資産】</b>	<b>24,462,769</b>	繰 延 税 金 負 債	201,000
建 物	△4,954,957	他 社 債 権 負 債	1,333,000
機 械 等	18,926,000	<b>【事業主債】</b>	<b>1,001,000</b>
車 両 運 搬 具	900,000	事 業 主 債	1,001,000
工 具 器 具 備 品	△298,727		
地 地	19,912,000		
積 立 金 等	1,000		
繰 上 取 引 金	△119,000		
他 有 形 固 定 資 産	△154,000		
<b>【無形固定資産】</b>			
電 話 加入 権	1,000		
商 標 権	1,000		
特 許 権	1,000		
他 無 形 固 定 資 産	6,000		
<b>【貸倒その他の資産】</b>			
貸 倒 引 当 金	1,000		
出 資 金	1,000		
そ の 他 投 資	221,000		
<b>【繰上取引】</b>			
繰 上 取 引 金	14,000		
<b>【事業主債】</b>			
事 業 主 債	117,000		
<b>負債の部合計</b>	<b>24,461,413</b>	<b>資本の部</b>	<b>10,101,000</b>
		元 入 金	10,101,000
		<b>【繰上取引】</b>	<b>2,157,049</b>
		繰 上 取 引 金	2,157,049
		<b>資本の部合計</b>	<b>12,258,049</b>
		<b>負債・資本合計</b>	<b>24,461,413</b>

## 「所得税の達人」に連動するデータ(連動先)

「所得税の達人」に連動するデータは以下のとおりです。次ページ以降の各帳票の太枠部分が連動対象項目です。

### 青色申告決算書

- 青色申告決算書（一般用）\_営業所得
- 青色申告決算書（一般用）\_その他所得
- 青色申告決算書（不動産所得用）
- 青色申告決算書（農業所得用）



### 注意

以下の帳票は連動対象外です。

収支内訳書（一般用）\_営業所得用

収支内訳書（一般用）\_その他所得

収支内訳書（不動産所得用）

収支内訳書（一般用）\_雑（業務）所得

収支内訳書（農業所得用）

青色申告決算書(一般用)営業所得/その他所得

1ページ

FA3001

令和  年分 所得税青色申告決算書 (一般用)

住 所  フラガナ氏名  事務所所在地   
 事業所所在地  電話番号(自宅)  電話番号(事業所)  依頼税理士等   
 業種名  黒号  加入団体名  電話番号

この青色申告決算書は機械で読み取りますので、黒のボールペンで書いてください。

年月日 損益計算書 (自  月  日 至  月  日)

提出用 (令和五年分以降適用)	科 目		科 目		科 目	
	金額(円)	金額(円)	金額(円)	金額(円)	金額(円)	金額(円)
売上	売上(収入)金額(雑収入を含む) ①		消耗品費 ⑪		貸倒引当金 ⑲	
	雑着用品(製品) ②		減価償却費 ⑫		各債引当金 ⑳	
	仕入金額(雑着用品) ③		福利厚生費 ⑬		計 ㉑	
	小計(②+③) ④		給料費 ⑭		専従者給与	
	雑着用品(製品) ⑤		外注工賃 ⑮		貸倒引当金 ⑳	
	差引原価(⑤-④) ⑥		利子割引料 ⑯		計 ㉒	
	差引金額(①-⑥) ⑦		地代家賃 ⑰		青色申告特別控除額(⑲+⑳-㉑)	
	租税公課 ⑧		貸倒金 ⑱		青色申告特別控除額	
	寄進運賃 ⑨		計 ㉓		所得金額(⑦-㉒)	
	水道光熱費 ⑩				青色申告特別控除額	
旅費交通費 ⑪		雑費 ⑳		所得金額		
通信費 ⑫		計 ㉔				
広告宣伝費 ⑬		差引金額(①-㉔)				
接待交際費 ⑭						
損害保険料 ⑮						
修繕費 ⑯						

-1-

2ページ

FA3026

令和  年分

フラガナ氏名

○月別売上(収入)金額及び仕入金額

提出用 (令和五年分以降適用)	月	売上(収入)金額	仕入金額
	1		
	2		
	3		
	4		
	5		
	6		
	7		
	8		
	9		
	10		
	11		
	12		
計			

○給料賃金の内訳

氏名	年齢	従事月数	給料賃金	賞与	計	所得税及び復興特別所得税の源泉徴収税額
計						

○専従者給与の内訳

氏名	続柄	年齢	従事月数	給料	賞与	計	所得税及び復興特別所得税の源泉徴収税額
計							

○地代家賃の内訳

支払先の住所・氏名	賃借物件	本年中の賃借料・租利金等	左の賃借料のうち必要経費入額
計			

○貸倒引当金繰入額の計算 (この計算に当たっては、「決算の手引き」の「貸倒引当金」の項を参照してください。)

算入額	金額
個別評価による本年分繰入額(貸倒引当金に引当る貸倒引当金の繰入額を指します。)	①
一括評価による本年分繰入額(貸倒引当金の繰入対象となる貸倒引当金の繰入額を指します。)	②
本年分繰入限度額(②×5.0% (金融業は2.5%))	③
本年分繰入額	④
本年分の貸倒引当金繰入額(①+④)	⑤

○青色申告特別控除額の計算 (この計算に当たっては、「決算の手引き」の「青色申告特別控除」の項を参照してください。)

金額	金額
本年分の不動産所得の金額(青色申告特別控除額を差し引く前の金額)	⑥
青色申告特別控除前の所得金額(ページの「損益計算書」の⑦欄の金額を指してください。)	⑦
65万円又は255万円、66万円又は256万円と⑦のいずれか少ない方の金額(不動産所得から差し引かれる青色申告特別控除額を受けるとする場合)	⑧
青色申告特別控除額(⑥×2万円又は⑦×2万円)	⑨
上記以外の場合、10万円と⑧のいずれか少ない方の金額(不動産所得から差し引かれる青色申告特別控除額を受けるとする場合)	⑩
青色申告特別控除額(⑨+⑩)	⑪

(注) 貸倒引当金、専従者給与や3ページの損益(特別)償却以外の特典を利用する人は、適宜の用紙にその明細を記載し、この決算書に添付してください。

-2-











## 7.アンインストール方法

「所得税の達人fromクラウド発展会計」をコンピューターからアンインストールするには、以下の手順で行います。



### 注意

アンインストール作業中に [ユーザーアカウント制御] 画面が表示されることがあります。その場合は [はい] ボタンをクリックして作業を進めてください (必要に応じてパスワードを入力します)。

- 1. Windowsのスタートメニュー右横の検索ボックスに、「コントロールパネル」と入力して表示される検索結果から[コントロールパネル]をクリックします。**  
[コントロールパネル] 画面が表示されます。
- 2. [プログラムのアンインストール]をクリックします。**  
[プログラムのアンインストールまたは変更] 画面が表示されます。  
※ [コントロールパネル] 画面をアイコン表示にしている場合は、[プログラムと機能] をクリックします。
- 3. [所得税の達人fromクラウド発展会計]をクリックして選択し、[アンインストール]をクリックします。**  
確認画面が表示されます。
- 4. [はい]ボタンをクリックします。**  
[プログラムのアンインストールまたは変更] 画面に戻ります。

以上で、「所得税の達人fromクラウド発展会計」のアンインストールは完了です。

## 8.著作権・免責等に関する注意事項

- 「所得税の達人fromクラウド発展会計」のソフトウェア製品全体の著作権、工業所有権の一切の知的財産権は日本ビズアップ株式会社に帰属するものとします。
- 「所得税の達人fromクラウド発展会計」の複製物（バックアップ・コピー）は、不慮の事故に備えて1部のみ作成することができます。
- 「所得税の達人fromクラウド発展会計」を使用した結果の損害及び影響について、原因のいかんを問わず、弊社及び日本ビズアップ株式会社は一切の賠償の責任を負いません。
- 「所得税の達人fromクラウド発展会計」のプログラム及びドキュメント等の一部または全部をどのような場合でもその形態を問わず無断で解析・改造・配布等を行うことはできません。
- 「所得税の達人fromクラウド発展会計」のソフトウェア製品仕様は、事前の通知なしに変更することがあります。



---

**所得税の達人fromクラウド発展会計  
運用ガイド**

2026年2月28日改訂版

---